



2026年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 IMV株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7760 URL <https://we-are-imv.com/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小嶋 淳平
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経営企画本部長（氏名） 柿原 正治 TEL 06-6478-2565
 半期報告書提出予定日 2026年5月13日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年9月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年10月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期中間期	11,511	20.8	1,873	26.6	2,088	33.2	1,462	22.4
2025年9月期中間期	9,525	21.2	1,479	21.7	1,567	20.3	1,194	9.9

（注）包括利益 2026年9月期中間期 1,537百万円（26.5%） 2025年9月期中間期 1,214百万円（159.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期中間期	91.89	—
2025年9月期中間期	75.11	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期中間期	25,101	13,030	51.9
2025年9月期	23,303	11,884	51.0

（参考）自己資本 2026年9月期中間期 13,030百万円 2025年9月期 11,884百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年9月期	—	0.00	—	—	—
2026年9月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	11.5	2,400	3.6	2,400	△6.6	1,850	△4.4	116.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年9月期中間期	16,957,016株	2025年9月期	16,957,016株
② 期末自己株式数	2026年9月期中間期	1,019,717株	2025年9月期	1,044,830株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年9月期中間期	15,919,010株	2025年9月期中間期	15,907,588株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想・配当等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく変動する可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における世界経済は、全体として緩やかな回復基調を維持したものの、インフレが沈静化に向かう一方で地域的な成長の偏りや地政学リスク、さらには各国の金融政策の動向により、依然として不透明な状況が継続しました。

国内経済におきましては、人手不足への対応を目的とした省力化投資に加え、脱炭素社会の実現に向けた次世代エネルギー関連、および生成AIの普及に伴う半導体関連の設備投資が底堅く推移し、需要が継続いたしました。

このような環境下、当社グループの売上高は、11,511百万円（前年同期比1,985百万円増）となりました。利益面では、研究開発投資や人的資本への投資に伴うコストの増加が見られたことにより、利益が圧迫される一方で、生産設備及び試験設備の投資等による増収の影響に加えて既存製品のブラッシュアップ等、採算性の向上に努めた結果、営業利益が1,873百万円（前年同期比393百万円増）、経常利益が2,088百万円（前年同期比520百万円増）となり、親会社株主に帰属する中間純利益が1,462百万円（前年同期比267百万円増）となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

(振動シミュレーションシステム)

振動試験機市場におきましては、海外市場及び国内市場の航空宇宙産業向けや自動車産業向けの設備投資需要が堅調に推移したことにより、売上高が増加しました。サービス部門におきましては、国内サービス拠点の拡充や試験サポート等のサービス向上に取り組み、アンプ更新や保守点検・修理サービスともに堅調に推移し、前年同期を上回りました。

以上の結果、この品目の売上高は8,727百万円（前年同期比1,724百万円増）となりました。

(テスト&ソリューションサービス)

当中間連結会計期間におきましては、航空宇宙関連の振動試験及びEMC試験が堅調に推移しました。また、デジタル化に伴う試験需要の伸長や多様化する顧客ニーズに対応すべく試験サービスの拡充に取り組んだ結果、前年同期を上回りました。

以上の結果、この品目の売上高は2,200百万円（前年同期比333百万円増）となりました。

(メジャリングシステム)

当連結会計年度におきましては、国内及び海外における、防災意識の高まりを背景に、公共インフラや民間施設における防災関連需要が堅調に推移したことにより、振動計や監視装置の需要が伸長した一方で、振動監視システムの需要が一服したことにより前年同期を下回りました。

以上の結果、この品目の売上高は582百万円（前年同期比72百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(資産)

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ1,797百万円増加し、25,101百万円となりました。流動資産は、現預金が1,397百万円増加したことから前連結会計年度末と比べ1,657百万円増加し、18,041百万円となりました。固定資産は、機械装置及び運搬具が85百万円、繰延税金資産が90百万円増加したことから前連結会計年度末と比べ140百万円増加し、7,060百万円となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ651百万円増加し、12,071百万円となりました。流動負債は、契約負債が620百万円増加したことから前連結会計年度末と比べ775百万円増加し、11,007百万円となりました。固定負債は、長期借入金が142百万円減少したことから前連結会計年度末と比べ123百万円減少し、1,063百万円となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が985百万円増加したことから、前連結会計年度末と比べ1,146百万円増加し、13,030百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.9ポイント増加し51.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて1,397百万円増加し、6,274百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動で取得した資金は前中間連結会計期間と比べ1,288百万円増加し2,301百万円となりました。これは主に税金等調整前中間純利益2,085百万円と契約負債の増加479百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動で支出した資金は333百万円（前中間連結会計期間は702百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出279百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動で支出した資金は668百万円（前中間連結会計期間は143百万円の取得）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出184百万円と配当金の支払額477百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,876	6,274
受取手形及び売掛金	3,939	4,594
電子記録債権	1,614	918
製品	1,656	1,620
仕掛品	3,127	3,132
原材料	803	798
その他	384	706
貸倒引当金	△18	△3
流動資産合計	16,384	18,041
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,868	2,793
土地	1,935	1,935
その他(純額)	1,149	1,250
有形固定資産合計	5,953	5,980
無形固定資産		
ソフトウェア	196	200
その他	4	3
無形固定資産合計	200	204
投資その他の資産	764	875
固定資産合計	6,919	7,060
資産合計	23,303	25,101
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,258	1,273
電子記録債務	805	609
短期借入金	2,160	2,160
1年内返済予定の長期借入金	376	335
未払金	533	565
未払費用	698	540
未払法人税等	563	892
未払消費税等	34	167
契約負債	3,504	4,124
製品保証引当金	124	165
株式報酬引当金	66	69
その他	107	105
流動負債合計	10,232	11,007
固定負債		
長期借入金	819	677
長期未払金	175	175
資産除去債務	55	59
その他	135	151
固定負債合計	1,186	1,063
負債合計	11,419	12,071

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	464	464
資本剰余金	543	621
利益剰余金	11,243	12,228
自己株式	△379	△370
株主資本合計	11,872	12,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47	52
為替換算調整勘定	△35	33
その他の包括利益累計額合計	12	86
純資産合計	11,884	13,030
負債純資産合計	23,303	25,101

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
売上高	9,525	11,511
売上原価	6,056	7,037
売上総利益	3,469	4,473
販売費及び一般管理費	1,989	2,599
営業利益	1,479	1,873
営業外収益		
受取利息	9	9
受取配当金	1	2
為替差益	96	217
受取賃貸料	4	4
セミナー収入	5	4
雑収入	5	20
営業外収益合計	123	259
営業外費用		
支払利息	14	21
セミナー費用	3	3
雑損失	17	17
貸倒引当金繰入額	0	3
営業外費用合計	35	45
経常利益	1,567	2,088
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	0	2
特別損失合計	0	2
税金等調整前中間純利益	1,567	2,085
法人税、住民税及び事業税	339	707
法人税等調整額	34	△85
法人税等合計	373	622
中間純利益	1,194	1,462
親会社株主に帰属する中間純利益	1,194	1,462

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
中間純利益	1,194	1,462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	4
為替換算調整勘定	7	69
その他の包括利益合計	20	74
中間包括利益	1,214	1,537
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,214	1,537

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,567	2,085
減価償却費	285	365
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△34	△13
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	△19	3
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	29	41
受取利息及び受取配当金	△11	△12
受取賃貸料	△4	△4
支払利息	14	21
為替差損益 (△は益)	△70	△132
固定資産売却損益 (△は益)	△0	—
固定資産除却損	0	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△951	138
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△203	116
仕入債務の増減額 (△は減少)	498	△268
契約負債の増減額 (△は減少)	567	479
その他	△418	△116
小計	1,249	2,706
利息及び配当金の受取額	11	12
利息の支払額	△14	△21
法人税等の支払額	△232	△396
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,013	2,301
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△952	△279
有形固定資産の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	△37	△28
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
定期預金の払戻による収入	285	—
その他	4	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△702	△333
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△70	—
長期借入れによる収入	1,100	—
長期借入金の返済による支出	△567	△184
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1	△6
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△317	△477
財務活動によるキャッシュ・フロー	143	△668
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	98
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	464	1,397
現金及び現金同等物の期首残高	2,518	4,876
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,983	6,274

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社及び連結子会社の事業は振動に関するシミュレーションシステムの製造・販売及び振動試験の受託並びにメジャリングシステムの製造・販売であり、その事業全てが振動に関する単一事業であるため、セグメント情報は記載しておりません。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

(生産実績)

品目	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)		当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)		前期比(%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	7,022	73.6	8,312	74.9	118.4
テスト&ソリューションサービス	1,867	19.6	2,205	19.9	118.1
メジャリングシステム	655	6.8	582	5.2	88.8
計	9,546	100.0	11,099	100.0	116.3

(受注高実績)

品目	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)		当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)		前期比(%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	8,931	78.8	8,995	78.6	100.7
テスト&ソリューションサービス	1,828	16.1	1,903	16.6	104.1
メジャリングシステム	581	5.1	540	4.8	92.9
計	11,341	100.0	11,438	100.0	100.9

(受注残高)

品目	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)		当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)		前期比(%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	12,611	93.7	14,688	95.4	116.5
テスト&ソリューションサービス	525	3.9	443	2.9	84.5
メジャリングシステム	326	2.4	258	1.7	79.2
計	13,462	100.0	15,391	100.0	114.3

(販売実績)

品目	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)		当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)		前期比(%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	7,003	73.5	8,727	75.8	124.6
テスト&ソリューションサービス	1,867	19.6	2,200	19.1	117.9
メジャリングシステム	655	6.9	582	5.1	88.9
計	9,525	100.0	11,511	100.0	120.8